



# 総生産量 15万2542ト!! 天候に恵まれ5年ぶりの水準



種子島地区で昨年12月から始まった令和3/4年産サトウキビの原料受け入れが5月5日で終了しました。

今期は、新植・株出しともに平年並みの生育状況でしたが、例年生産者を悩ませる台風などの自然災害もなく、総生産量15万2542ト（前年比2万7900ト増）と5年ぶりの15万ト越えとなりました。10ヶ所あたり収量は6912キ（同1150キ増）、平均糖度は13.79（同0.93増）、生産額は34億7930万円（同8億4148万円増）となりました。

2月下旬から3月上旬には、面積拡大と収量アップを図るため、増産推進も実施しました。茎数が多く、収量や株出し回数が多い新品種「はるのおうぎ」の植え付けも開始されており、令和4/5年産の収量増が期待されています。



令和3/4年産期サトウキビ集荷実績  
(新光糖業自営・含蜜糖向けは除く)

地区	面積 (㌂)	生産量 (ト)	生産額 (万円)	単収 (キ)	平均糖度 (度)	平均単価 (円)
西之表	615	41,376	95,348	6,728	14.04	23,044
中種子	1,140	82,785	188,468	7,262	13.75	22,766
南種子	452	28,381	64,114	6,279	13.54	22,591
計	2,207	152,542	347,930	6,912	13.79	22,809
2/3実績	2,163	124,642	263,782	5,762	12.86	21,163
1/2実績	2,118	129,393	271,650	6,109	13.03	20,994
30/31実績	2,180	114,583	232,119	5,256	12.40	20,258

